

平成29年1月30日

立山町長 舟橋 貴之 様

立山町行財政改革会議

立山町公共施設等マネジメント計画検討委員会

会長 大江 茂

### 立山町公共施設等マネジメント計画策定に対する意見書

立山町行財政改革会議立山町公共施設等マネジメント計画検討委員会において行なった、立山町公共施設等マネジメント計画の策定について、意見書としてその内容をまとめましたので、本意見書の趣旨に沿い、今後の同計画策定にあたられるよう要請します。

### 記

#### 1. 総論

立山町公共施設等マネジメント計画（以下「マネジメント計画」といいます。）は、平成27年度に策定された『立山町公共施設等総合管理計画』（以下「総合管理計画」といいます。）において、計画期間を10年間、延べ床面積の実質保有量10%削減を段階的な目標として設定し、総合管理計画の実現性を高めていく必要があるとされたことに伴い策定される実施計画です。

そのため、マネジメント計画は、町が保有する公共施設の総量削減をするために、具体性のある内容を備える計画として策定されなければなりません。

しかしながら、ただ削減のみを主張する計画であっては町民の理解が得られるとは考えにくいことから、増大する扶助費や期待できない町税収入の伸びを背景に町全体を俯瞰し、人口構造の変化による公共施設のあり方やニーズに応じた再配置を行うことで、現在の町民が真に必要とする施策への投資可能性も示す必要があります。

また、公共施設は各地区に長く根付いているものが多いことや多少にかかわらず利用者等があることが感情論に陥りやすい要因となり得ることから、総合管理計画、マネジメント計画はもとより個別施設計画等においてもデータ等に基づく説得性を持つことが求められ、町としては、説明の労を厭わない姿勢が重要となります。

いまだかつて経験したことのない高齢化と人口減少の進んだ社会で、若者が住み続けたいと思い、高齢者が適切な高齢者福祉を受けられる町であるためには、これまでと同じ方法では不可能であることを理解し、公共施設の再配置は“新たなまちづくり”の1つであると捉え、着実な実行をしていただきたいと考えます。

## 2. 各論

マネジメント計画の骨子に沿って検討した内容を次のとおり示します。

### [1 マネジメント計画の目的]

総合管理計画の実現性を高め、進捗させることを目的とするとともに、町の状況等を背景にその必要性を述べることになると思います。

### [2 目標と計画期間]

総合管理計画に記載のとおりではありますが、より分かりやすくするため文章で補足説明を加える必要があると思います。

### [3 マネジメント計画の基本的な方針]

実施計画のあり方として、この後に示す[4計画期間における取組み]のみを記載する方法もありますが、このマネジメント計画は、実現性を求められていることに鑑み、取組みに対する理解を深め、説得性を担保するためにも基本的な方針を文章として示す必要があると思います。

### [4 計画期間における取組み]

#### (1) 類型別公共施設の方針

このマネジメント計画は、掲載した個別施設のみを削減の対象とするものではなく、時宜に適した公共施設の再配置を可能とするために策定されるものです。そのため、所管部署が適時対応できるように類型別の方針を示す必要があると思います。

#### (2) 個別施設の方針

このマネジメント計画は、数値目標を掲げています。数値目標を実現するために具体的な削減内容を示す必要があると思います。削減対象施設として施設名を列挙し、理由とあわせて取組内容を記載します。併せてその目標年度の記載も必要であると思います。

### [5 マネジメント計画のフォローアップ]

所管部署が様々な状況に対応して作成する各施設計画等との整合性を図ること、また、当然にして予算編成等との連携、PDCA サイクルによる進行管理の必要性を述べることになると思います。

## 3. 最後に

総合管理計画からマネジメント計画へと実施される公共施設の再配置は、これからのまちづくりであり、施設重視から機能重視へ、総量維持から機能維持へと思考の転換が求められるものです。これまでの考え方を变え、何が必要かという概念を問い直すような計画は、受け入れ易いものではないかもしれませんが、総論賛成・各論反対という状況も想定されます。

しかしながら、現在の社会状況の中で、住民の暮らしを守りながら将来の町民に責任を持つためには、その着実な実行が求められ、その着手に躊躇している時間もないことは明らかです。

そのためにも、住民との合意形成に向け、情報や認識の共有化を進めていくことが求められています。

マネジメント計画の実施はもとより、各施設の所管部署においては、説明責任を補完するためにも各施設についての計画またはそれに準ずるものを整備し、相互の理解を深め、新たなまちづくりを進めていただきたいと思います。町全体としての取組みに期待をします。